

第3回 網代浜海水浴場の在り方検討委員会 議事要旨

- 日 時：令和8年1月30日（金）
午前10時00分から午前11時00分まで
- 場 所：聖籠町役場 3階 大会議室
- 出席委員：犬飼会長、丹後委員、臼井委員、内山委員、高澤委員、石田委員、
太田委員
- 欠席委員：佐藤会長代理、伊藤委員、堀委員、塚野委員
- 事務局：産業観光課 小野課長、大沼課長補佐、水野主事、小林主事

《次第》

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 議 事
(1) 網代浜海水浴場の今後の在り方に関する意見書（案）について
- 4 その他
- 5 閉 会

議事（1）網代浜海水浴場の今後の在り方に関する意見書（案）について

- 事務局から資料「網代浜海水浴場の今後の在り方に関する意見書（案）」
に沿って説明

○質疑応答

委員	4ページの「2 網代浜海水浴場の現状」の海水浴客数の推移の表で令和7年の数字も追記できるか。経費の方が令和7年までであるので、合わせて載せた方がいいかと思う。 また、こちらの意見書は町長に提出するものであったか確認したい。
事務局	客数のところは令和7年度も追加させていただく。 意見書については、委員会で取りまとめて形を整えた後、会長から町長に手交する。
会長	この意見書は、こういったところで活用されていくのか。
事務局	意見書として取りまとめられたものを、町としても海水浴場開設に対しての考え方の参考にさせていただく。例えばここに記載のあるもので言えば、開催日数の部分であるとか、安全安心に配慮しつつ、なるべく費用が落ちるような形で町としても意見を考慮

	<p>して考えていきたい。</p> <p>ただ、令和8年度の予算編成のタイミング的に、この意見書を反映した形にというのは難しいので、予算額については基本的に7年度と同じような額を当初予算としては計上させていただくことになると考えている。5月、6月頃の実施段階においては、この意見書を考慮した形で予算執行につなげたい。</p>
会長	<p>網代浜海水浴場について考えようとなったときに、この意見書を参考にするということが良いか。</p> <p>また、広く周知されるということで良いか。</p>
事務局	<p>お見込みのとおり。</p> <p>また、委員会のこれまでの審議内容等についても町のホームページでも公表している。</p>
委員	<p>わかりやすくまとめていただいた。</p> <p>私たちが検討し提言したことも盛り込まれているので、今後のことを考えていくきっかけにもなると感じた。</p> <p>アンケートについては、この提案の中ではこれでいいと思うが、町民サービスという意識でしかアンケートを取っていないから町民の意見しか反映していない。今後のことを考えていくと、来場者はなぜここの海水浴場を選ぶのかということ調べていかないと、発展性がないと思うので、来場者へのアンケートを継続的に行っていく、その中から改善策や持続可能性を探っていくということも提案していただきたい。</p>
事務局	<p>今段階では、町民や保護者の皆さまからの回答では、今回の結果にあった通りですが、その状況がずっと続くということではないと考えられます。町としても可能であれば大勢の方に来ていただければというのは感じているので、来場者の方がどういった理由で選んでいただいているのか等については、毎年ではないにしても定期的に状況を把握するというのはいいことなんだろうと思う。その際はアンケート項目の中に、選んだ理由というのを追加するような形を検討していきたい。</p>
会長	<p>第2回委員会でも、海水浴場については町民サービスとして軸足を置くということであったが、今のご意見で、そうはいつでも観光の方にもというふうにともとれるが、そのあたりどう考えるか。</p>
事務局	<p>現状の網代浜海水浴場においては、来場者数も減っているという状況と経済的な効果が見込まれるような状況がないので、基本的な考え方としては、町民サービスとしてというのがこれからの考</p>

	<p>え方だと思う。</p> <p>今後見直しを進めていく中で、またさらにお客様が来ていただけるような状況があれば、にぎわいが大きくなるのは町としてもありがたいことなので、状況把握は定期的に行えればと考えている。現状は町民サービスという位置づけが強いのかなと思う。</p>
会長	<p>意見書1ページの「町が、今後、網代浜海水浴場の開設の要否等を判断する・・・」のところだが、この表現だと開設の要否だけを考えるような印象を受けるので、開設要否だけでなく運営についても含まれているということがわかる表現にした方がいいのではないか。</p> <p>また、4ページの「・・・費用対効果などの課題について指摘されている。」のところだが、これに対する答えという部分は、この意見書の中ではどこになるかというのがわかるようにしておく必要があるのではないか。</p>
事務局	<p>1ページの「要否等」の箇所について、運営の方法についてのご審議いただいているところなので、もう少し明確に「要否と運営の在り方」とか、言葉を足させていただきたい。</p> <p>4ページについて、費用対効果の課題についての答えの部分については、5ページから6ページに記載の、「検討すべき内容」というところで、開設経費の見直しや開設期間の短縮により費用対効果が上がるように見直すことができるのではないかというご意見をいただいたと考えているので、この部分の記載の仕方を例えば「③今後も海水浴場を開設していくうえで検討すべき内容」の表現を変えて「現状の課題への対応について検討すべき内容」等、現状に対する回答とわかるように表現できればと思う。</p>
会長	<p>文章を大きく変えるというよりは、少し言葉を足す程度でいいかと思う。</p> <p>例えば6ページの「開設期間を短縮することも可能であると・・・」を「開設期間を短縮し、費用対効果を上げることも可能であると・・・」というようにするだけでも、課題に対する答えなんだとわかると思う。</p> <p>また、5ページの一番下の「これらの経費の見直しは慎重に行うべき・・・」のところも「これらの経費の見直しは安全安心に配慮しつつ慎重に行うべき・・・」という風に一言付け加えてみると意見書の内容が明確になるかと思う。</p> <p>消防の立場からはいかがでしょうか。</p>
委員	<p>消防の立場からいうと、安全安心が一番で、やはり遊びに来てく</p>

	<p>れた子どもたちとか一緒に来た保護者さんとかに、楽しんで安全に帰っていただくというのが一番だと思うので、町で開設するというのであれば、最低限の責任を持った運営というのが必要になってくると思う。消防としても何かあったときはいち早く対応できるように準備を整えているので、安全安心に開設していただくことを第一に望む。</p>
事務局	<p>実際に昨年度、広域消防の方に救助していただいた事案も記憶しているので、町としても安心安全の部分については慎重に考えなければと思っている。</p>
会長	<p>それではこの意見書については、この内容でよろしいか。細かな修正の部分もあるがこちらは事務局の方で修正し、後で見せていただけるということで良いか。</p>
事務局	<p>今ほど、委員の皆さんからご指摘いただいた追加や修正の箇所はあるが、意見の根本的な部分が変わるということではないので、修正した部分については会長にもご確認いただいたうえで、最終版を委員の皆さんに送付してご確認いただきたいと思う。</p>
会長	<p>特にご意見がなければ、意見書案については了承いただけたということでよろしいか。</p>
一同	<p>(了承)</p>
会長	<p>ありがとうございました。</p>